

授業科目 成人慢性期看護学

【担当教員名】 手島 美子、目黒 優子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	○
【概要】 慢性疾患の特性および慢性疾患を抱えて生きる成人の特徴を理解する。長期的な臨床経過をたどる対象が生活の変化と療養とのバランスを保ちつつ最良な健康状態を継続していくことができるための理論と方法について学ぶ。さらにリハビリテーション看護では、その人が生活を再構築し、最適な生活を営むために必要なリハビリテーション看護のあり方と方法を理解する。					
【行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 慢性期疾患の概念が理解できる。 慢性疾患の特徴および診断・治療の特徴を理解できる。 成人看護に必要な理論を理解することができる。 病気と患者行動の理解ができる。 成人期にある慢性疾患を抱えて生きる対象への看護を考えることができる。 リハビリテーション看護の概念を理解し、慢性期にあるリハビリテーションを必要とする対象への看護のあり方を理解できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	慢性疾患の特徴および診断・治療			1・2	講義、担当：手島 美子
2	慢性期にある成人看護に有用な看護理論（セルフケア理論、ヘルスプロモーション、危機理論）			3	講義、担当：目黒 優子
3	セルフケアへのアプローチ（症状マネジメント、教育的支援、社会資源）			3・5	講義、担当：目黒 優子
4	病気と患者行動の理解			4	講義、担当：手島 美子
5	がん患者のリハビリテーション			6	担当：手島 美子
6	呼吸器系疾患と看護			5	講義、担当：手島 美子 他
7	腎臓病と看護			5	担当：手島 美子 他
8	まとめ			1-6	テスト、担当：手島 美子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		病気と患者の行動	Ruthmu, 岡堂哲雄監訳他	医歯薬出版	1998
		がんのリハビリテーションマニュアル	辻 哲也	医学書院	2011・4,600円+税
		慢性期看護論	鈴木志津枝	ヌーベルヒロカワ	2011
その他の資料		必要時教員が準備します			
【評価方法】 定期試験 100%			【履修上の留意点】		